

DESIGN CAMP OKUYAMATO 2108

KASUGA Ltd. Communication design proposal

株式会社春日 コミュニケーションデザイン提案

Dinda Ibrahim / Yuko Hirose



CONTENTS

- 01 WHY / 問題
- 02 APPROACH / 解決策
- 03 TOOLS / 具体的な提案
- 04 GOAL / 目指す未来
- 05 OVERVIEW / 最後に

01 WHY / 問題

3日間の職場体験を通して、感じた問題点

01 人々が和鹿の革の効力、利点を知らないこと

02 自然と共に在る生き方が、少なくなっていること

03 現在持つ会社のイメージを、再定義しなければならないということ

01 No awareness of Japanese deer-skin benefit

02 A natural way of living is slowly declining

03 A defined image of company culture

02 APPROACH / 解決策

問題点の解決策

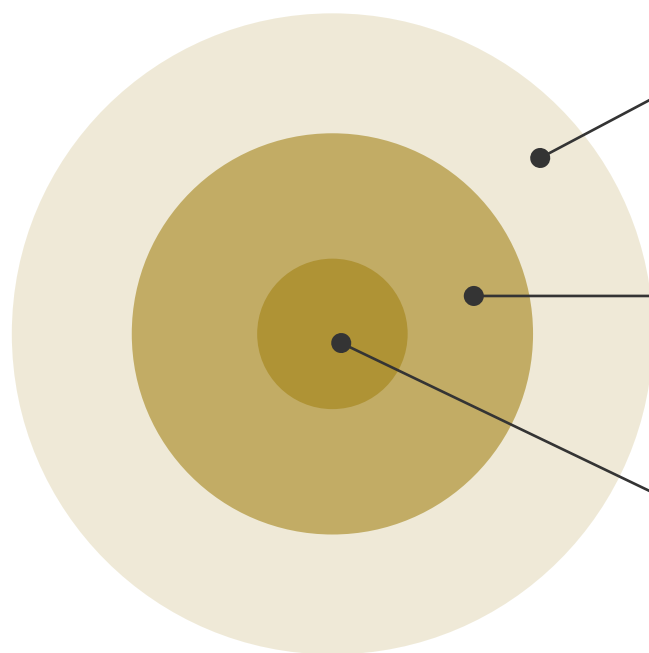
APPROACH concept / 解決策のコンセプト

いにしえ

古を敬い、新しきを受け入れる

WE BELIEVE IN RESPECTING THE OLD AND OPENING TO THE NEW

春日という会社が
奈良にとってどういった存在か



Living・Nature / 奈良と春日

奈良の自然と歴史が、
春日という会社をつくっている

Tradition / 現在の春日

歴史を重んじ、自然を尊敬し
技術を伝えてきた

Self / これからの春日

会社が持つ歴史や文化、技術に
今以上に誇りを持ち、人へ伝えていく
また外から受ける影響や情報も
柔軟に受け入れていく

Philosophy / 経営理念

生命への畏敬

自然の恵みである全ての素材を大切に扱い、賢明に使用すると共に、感謝する気持ちを忘れず懸命に励みます。

伝統の継承

先祖から続く伝統を守り続け、製品の生産行程を大切に思い、日本の職人技術を未来に継承していきます。

オープンマインド

誇りを大事に仕事へ取り組み、培った知恵や文化はたくさんの人へシェアし共有します。

Respect Towards the Living

We believe in paying our respect to the living. We ensure every material used from nature is taken with care and given back with a purpose to be used wisely with appreciation.

A Lasting Tradition

We believe in preserving tradition passed on from our forefathers. We take delicate attention to the production process and conserve Japanese craftsmanship and techniques.

Embracing Openness

We work with pride to foster trust and openness in our environment. Our workers are proud knowledgeable individuals who are always willing to share culture and creative knowledge.

Tagline / キャッチコピー

NATURAL ARTISANAL LEATHER

自然から継承された、技術がつまったレザー

03 TOOLS / 具体的な提案

春日ミュージアムファクトリーとは何か

KASUGA MUSEUM & FACTORY

「KASUGAMUSEUM &FACTORY」は、会社の門扉を開くことで、ユーザーとのより深い繋がりを作り出すことを目的としています。そのことで歴史や文化、技術をしっかり伝えることが出来、製品の理解が深まり販売促進につながると私たちは考えています。

The idea behind Museum & Factory is to open the doors of Kasuga to the public. The perspective is not to focus on selling products but to create a deeper brand engagement with the user.

The aim of the Kasuga Museum and Factory is the tell the rich history of deer kin within Nara and the company. How three generation of deerskin producers were able to sustain a long line of Japanese tradition in their own distinct way.

Achievement / 成し遂げたいこと

伝える Storytelling

革の歴史や製造する技術は、複雑で理解し難い。ただ、人へ正しく伝えなければ、先祖から受け継がれてきたものはゆっくりと消えていってしまう。どうすれば伝え残していけるかが重要と考える。

Our ability to consume excessively has made us difficult to absorb information effectively. When not archived properly, the passing of history from generation to the next can slowly disappear.

協働する Collaboration

御社だけでなく、革業界の他会社と意見交換や協業しながら業界全体で高め合うことが必要。情報や技術、考えをシェアすることによって革業界からよりよい世界を発信いけると考える。

Collaboration will invite the way we redefine and redesign a problem. It takes us out of isolation of daily routine and gives a new perspective from different people we come across with.

創造する Creative Culture

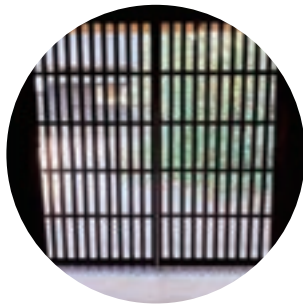
わたしたちは、テクノロジーのおかげで便利で豊かな生活を手に入れることができた。その一方で脈々と続いてきた知恵や技術からかけ離れ多くのものを失ってきたのも事実。今一度、大切なものを見つめ直し創造し直す必要があると考える。

Technology is part of our everyday life. It has brought us convenience and yet often we don't see the possibility on how technology can help shape the way we creatively solve every day problems.

LOGO / ロゴデザイン



KASUGA
MUSEUM&FACTORY



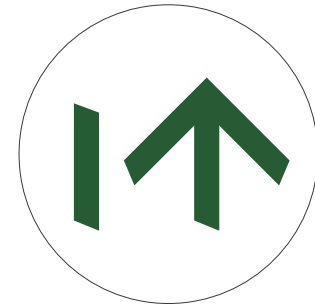
格子戸(扉)
過去から未来へ
風通しよく、光を入れる



歴史の深さ(自然/林業)
自然の尊さ、命の尊さ
育てる(人、歴史)

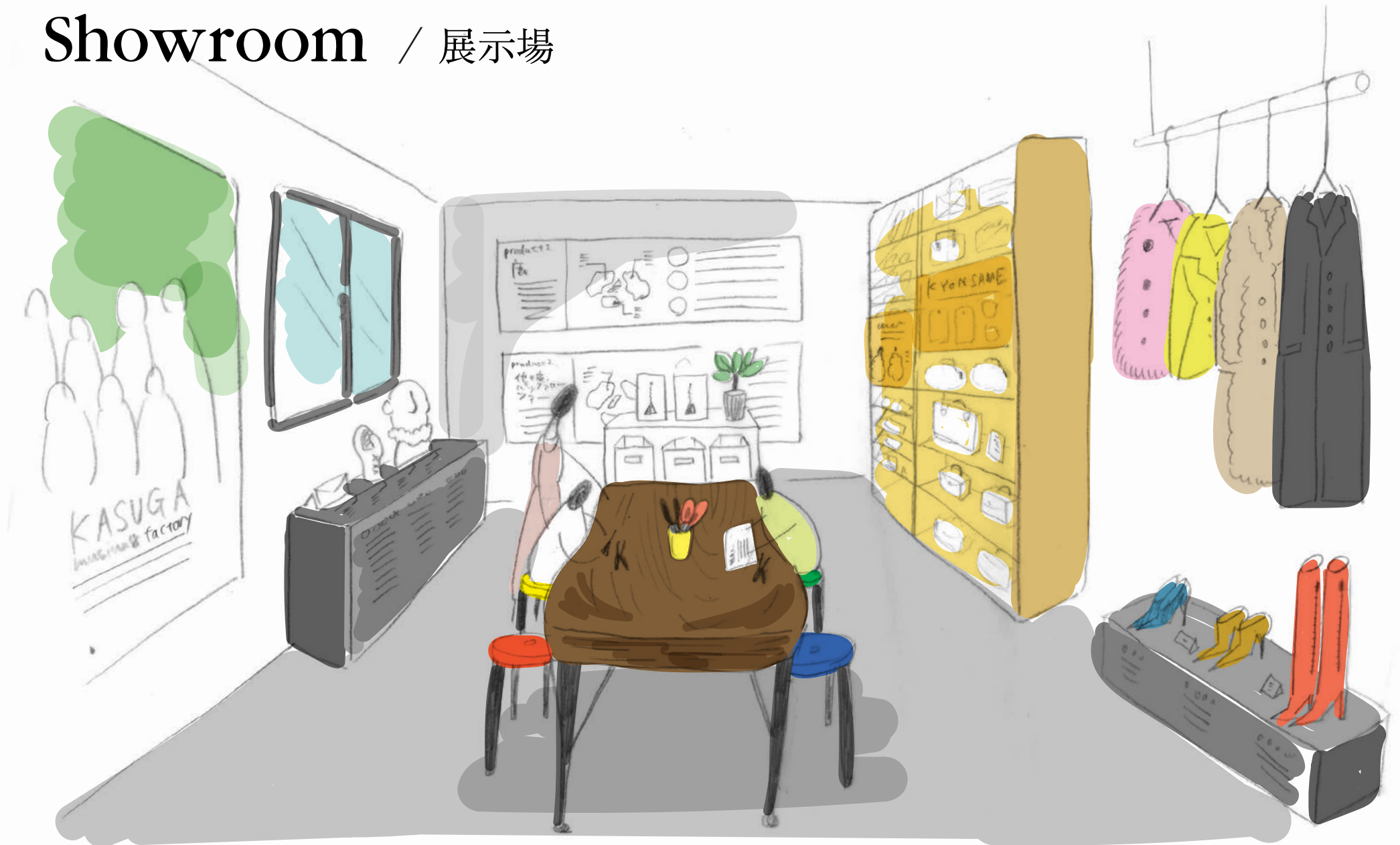


皮を干す様子

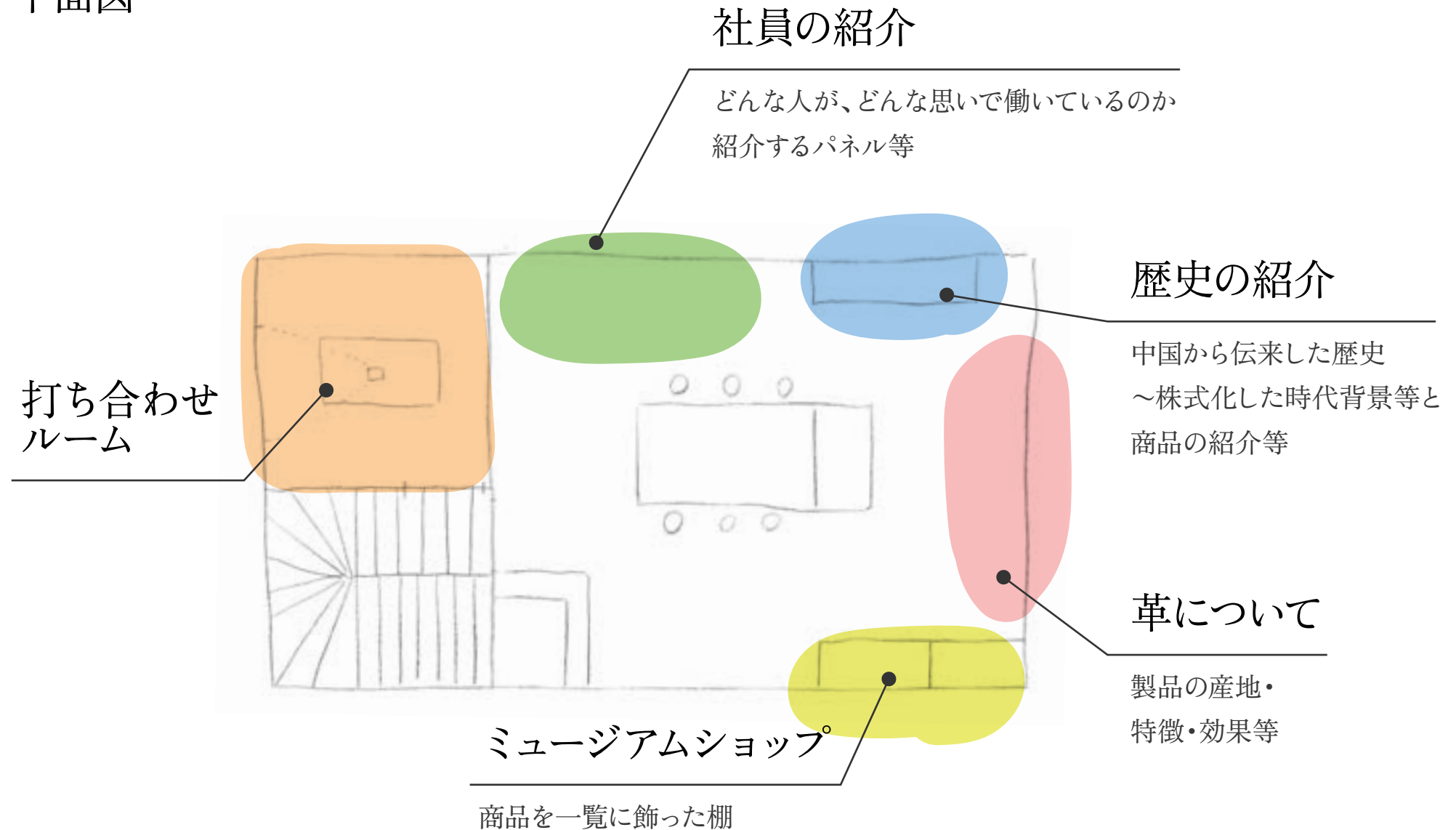


扉になったり
矢印になったり
この先の未来を示す

Showroom / 展示場



平面図



Program [Short Term Plan] / プログラム【短期間計画】

A. Workshop / ワークショップ

製品手作り教室 Public Workshop

知識を共有をすることで、お客様が鹿革の使い方をより深くしっかりと学ぶことができるワークショップを開催することを提案する。社員を中心に、医療等の専門家等と協力し、製品の作り方はもちろん、歴史や効能等を伝えてもらいながらを学ぶことができるようにする。

An exchange of knowledge is encouraged for customers to learn as much as they can on the usage of deer leather. Workshop classes can be taught by Kasuga Staff or by inviting dedicated crafters or experts in their field to share their knowledge.

例えばショールームや、病院や老人ホームで
燻し革ストラップや端材を使った製品をつくる等

For example, making smoke skin Keychain and products with waste of leathers in showroom and hospitals.

社内教育 In-house Training

他の会社や世の中のリーダーや、共に未来を見据えて協業していきたい人を招き、個人や各団体が持っている知識や技術を共有するワークショップを開催することを提案する。会社内は、常に社員が技術と経験を高めていけるような環境づくりを心がけ、その知識は今後、仕事の創造性に繋がるようにする。

Here we invite thought leaders, companies, and collaborators to share their knowlegde to the Kasuga staff . Within Kasuga company, we encourage staff to always learn and improve their skills so they would be able to apply their knowledge in their work creatively.

Uniform / ユニフォーム



エプロンやTシャツ等にロゴを入れるだけの簡単なユニフォームを、人前に出るときは着用することを提案します。また自分の好きな革製品(例えばサコシェや蝶ネクタイ等)を製作して身につけていても楽しいかと思います。どんどん自分らしさを表現してください。



B. Factory Tour

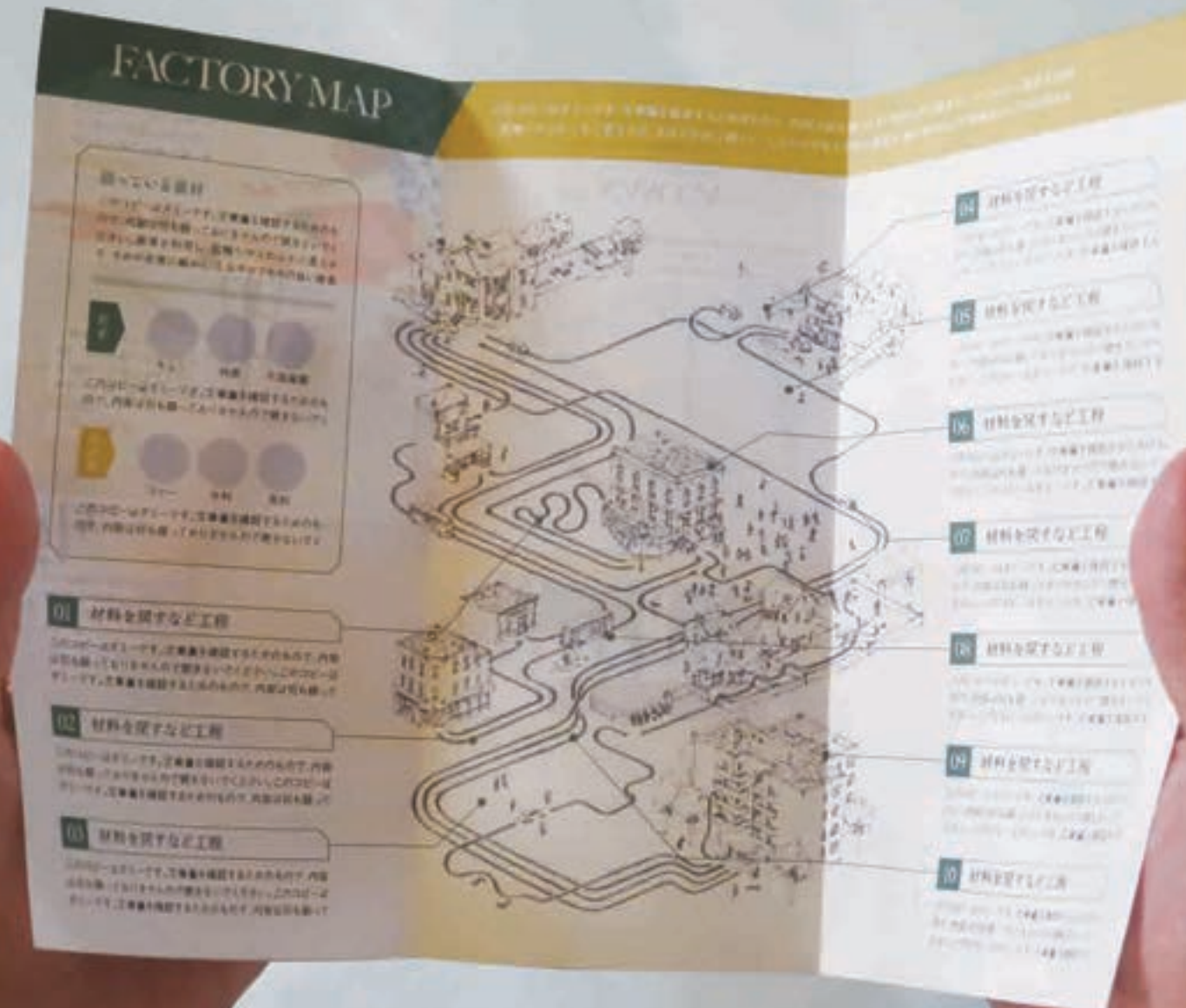
/ 工場見学ツアー

鹿革は生産過程をその目で見た人だけが、本当の意味で製品の貴重さを理解をすることができるものだ。なので、お客様や共に未来を作っていけるビジネスパートナーを、製品の製造工程を見てもらえる工場見学ツアーの企画を提案する。

the importance of deerskin can only be understood if customers are exposed to the craft making process. We are welcoming customers and potential business partners to a guided tour of the technicality of Kasuga leather making process.



Factory Map / 案内マップ



FACTORY MAP

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。鹿革を利用し、肌触りがふわふわと柔らかで、きめが非常に細かく、しなやかでもちの良い鹿革は、靴や財布などの革製品としての活用はも

扱っている素材

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。鹿革を利用し、肌触りがふわふわと柔らかで、きめが非常に細かく、しなやかでもちの良い鹿革

鹿革

キョン

和鹿

外国産鹿

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。

その他

ファー

牛料

馬料

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。

01 材料を戻すなど工程

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。

02 材料を戻すなど工程

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。

03 材料を戻すなど工程

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。

04 材料を戻すなど工程

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。

05 材料を戻すなど工程

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。

私たちの約束

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。鹿革を利用し、肌触りがふわふわと柔らかで、きめが非常に細かく、しなやかでもちの良い

生きるものすべてに尊敬を

自然の恵みである全ての素材を大切に扱い、賢明に使用すると共に、感謝する気持ちを忘れず感念に励みます。

伝統の継承

先祖から続く伝統を守り続け、製品の生産工程を大切に思い、日本の職人技術を未来に継承していきます。

オープンマインド

誇りを大事に仕事へ取り組み、増った知恵や文化はたくさんの人へシェアし共有します。

Weare KASUGA

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。鹿革を利用し、肌触りがふわふわと柔らかで、きめが非常に細かく、しなやかでもちの良い鹿革は、靴や財布などの革製品としての活用はもちろん、洗車、楽器のお手入れ、また洗顔やボディウォッシュタオルとしても最高の品質を発揮します。

WELCOME to KASUGA Ltd.

Natural Artisanal Leather

このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。鹿革を利用し、肌触りがふわふわと柔らかで、きめが非常に細かく、しなやかでもちの良い鹿革は、靴や財布などの革製品としての活用はもちろん、洗車、楽器のお手入れ、また洗顔やボディウォッシュタオルとしても最高の品質を発揮します。このコピーはダミーです。文章量を確認するためのもので、内容は何も語っておりませんので読まないでください。鹿革を

KASUGA

MUSEUM&FACTORY

奈良県宇陀市菟田野岩崎425-1
TEL 0745-84-9034 / FAX 0745-84-2580
www.kasuga-fur.jp

DESIGN CAMP OKUYAMATO 2108

Dinda Ibrahim / Yuko Hirose

Program [Long Term Plan] / プログラム【長期間計画】

Community-based Tourism SPRING DAY

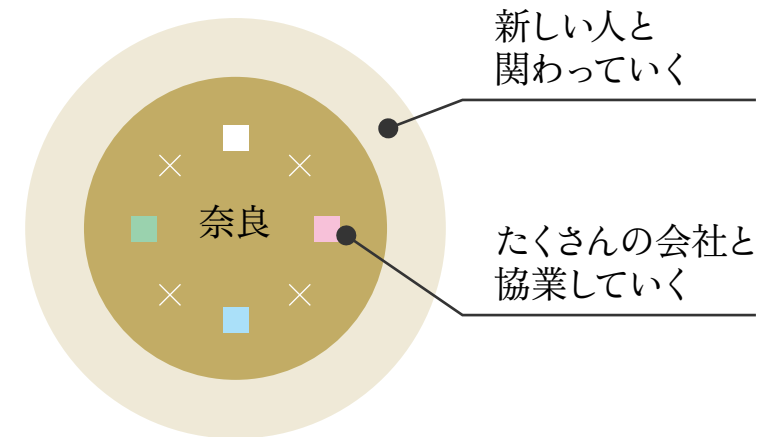
春日自然体験

今後、春日の商品を理解し、購入してくれる客層を育てていくための提案をします。

春日の商品は、歴史や技術、効力などを丁寧に伝える活動をすれば、一定の客層には届くと思います。

しかし、その次の客層を育てるためには、現代の生活では忘れられた五感を取り戻す取り組みが必要です。

小難しい話でなく、楽しみながら文化と体の理解が深まるアクティビティを、様々な専門家と協業しながら一緒に創っていったら嬉しいです。



To further learn about the benefits of Japanese Deer Skin we propose Kasuga to work with various natural and organic communities within Nara prefecture to be able to teach people the importance of the natural way of living.

This program can be further supported by Nara tourism board to promote various cultural activities which not only promotes Nara's craftsmanship, but Kasuga's various product benefits.

04 GOAL / 目指す未来

GOAL concept / 目指す未来のコンセプト

春日を新しく文化とビジネスの場に変えること

TO MAKE KASUGA A CULTURAL AND BUSINESS DESTINATION

05 OVERVIEW / 最後に



Workshop

製品手作り教室
社内教育

Public Workshop
In-house Training



Factory Tour

工場見学



SPRING DAY

文化と文脈を巡る
観光ツアー

Community-based
Tourism

Innovative Production / 目指す未来

DESIGN CAMP OKUYAMATO 2108

Thank you !

Dinda Ibrahim / Yuko Hirose